



平成26年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年6月4日

上場取引所 東

上場会社名 巴工業株式会社

コード番号 6309 URL <http://www.tomo-e.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塩野 昇

問合せ先責任者 (役職名) 経理担当取締役 (氏名) 松本 光央

TEL 03-5435-6512

四半期報告書提出予定日 平成26年6月12日

配当支払開始予定日

平成26年7月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年10月期第2四半期の連結業績(平成25年11月1日～平成26年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年10月期第2四半期	19,957	3.0	846	△15.2	1,024	△4.8	774	22.6
25年10月期第2四半期	19,370	△8.4	998	△29.7	1,075	△28.8	631	△37.7

(注)包括利益 26年10月期第2四半期 838百万円 (△24.2%) 25年10月期第2四半期 1,107百万円 (△3.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年10月期第2四半期	77.61	—
25年10月期第2四半期	63.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
26年10月期第2四半期	33,196		23,740		71.5	
25年10月期	33,477		23,575		69.8	

(参考)自己資本 26年10月期第2四半期 23,740百万円 25年10月期 23,353百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年10月期	—	0.00	—	45.00	45.00
26年10月期	—	22.50	—	—	—
26年10月期(予想)	—	—	—	22.50	45.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年10月期の連結業績予想(平成25年11月1日～平成26年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,300	8.2	1,930	27.3	2,050	22.0	1,200	42.7	120.26

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年10月期2Q	10,533,200 株	25年10月期	10,533,200 株
② 期末自己株式数	26年10月期2Q	554,667 株	25年10月期	554,592 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年10月期2Q	9,978,599 株	25年10月期2Q	9,978,617 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。尚、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において、当社が入手している情報および合理的であると判断する前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

尚、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項.....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	4
3. 四半期連結財務諸表.....	5
(1) 四半期連結貸借対照表.....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記.....	11
(5) セグメント情報.....	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	11
4. (補足情報) 海外売上高.....	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

【全体業績】

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動の影響が見られるものの、政府による経済・金融政策などを背景に、企業業績の改善や個人消費の持ち直しなど、景気は緩やかな回復基調が続いております。一方、海外においては、米国経済は回復しつつあるものの、欧州の景気回復は力強さを欠いており、中国をはじめとする新興国経済の成長に鈍化が見られるなど、依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の中、機械製造販売事業におきましては、国内官需向け機械の販売は増加しましたが、同部品・修理の販売が減少したほか、民需、海外向け機械、部品・修理の販売は総じて低調でありました。化学工業製品販売事業におきましては、合成樹脂分野の国内販売は低調でありましたが、化成品分野、機能材料分野、工業材料分野などの販売が堅調に推移しました。利益面につきましては、機械製造販売事業では減益となった一方で、化学工業製品販売事業では増収を主因として増益となりました。また、非連結子会社からの配当収入や深圳コンパウンド事業の完全子会社化に係わる少数株主持分の取得に伴う特別利益の計上がありました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は前年同期比3.0%増の19,957百万円、営業利益は前年同期比15.2%減の846百万円、経常利益は前年同期比4.8%減の1,024百万円、四半期純利益は前年同期比22.6%増の774百万円となりました。

【セグメント別業績】

(機械製造販売事業)

機械製造販売事業では、国内官需向け機械の売上が堅調に推移した一方で、同部品・修理や国内民需向け機械のほか、海外向け部品・修理、北米向け機械などの売上が総じて低調であったことから、当四半期連結累計期間の売上高は前年同期に比べ8.3%減少し5,034百万円となりました。

利益面につきましては、事業全体の売上が減少したことや海外向け機械および部品・修理の売上において前年同期に比べ収益性の低い案件が計上されたことなどから、営業利益は前年同期に比べ52.5%減少し299百万円となりました。

(化学工業製品販売事業)

化学工業製品販売事業では、合成樹脂分野の輸入材を含む汎用樹脂の売上が減少した一方で、化成品分野の紫外線硬化樹脂、機能材料分野の半導体製造用途向けセラミックス、工業材料分野の住宅・建設用途向け材料の売上が堅調に推移したことから、当四半期連結累計期間の売上高は前年同期に比べ7.5%増加し14,923百万円となりました。

利益面につきましては、事業全体の売上が増加したことのほか、機能材料分野、工業材料

分野などの比較的利益率の高い商材の売上が伸長したことにより、営業利益は前年同期に比べ48.3%増加し547百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

【資産、負債及び純資産の状況】

当第2四半期連結会計期間末の資産は、借入金の返済や配当金の支払いなどによって現金及び預金が487百万円減少したことのほか、棚卸資産が138百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ281百万円(0.8%)減少し33,196百万円となりました。

負債は、支払債務が442百万円減少したことのほか、借入金が260百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ446百万円(4.5%)減少し9,456百万円となりました。

純資産については、利益剰余金が325百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ164百万円(0.7%)増加し23,740百万円となりました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ1.7ポイント上昇して71.5%となっています。

【キャッシュ・フローの状況】

当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べて2,387百万円減少し4,783百万円となりました。ここに至る当第2四半期連結累計期間中のキャッシュ・フローの状況とその変動要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益が1,161百万円となり、仕入債務が473百万円減少したことなどにより、799百万円の収入(前年同四半期連結累計期間比247百万円の収入の増加)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

定期預金の預入、払戻による差額1,900百万円の支出を主因として、2,460百万円の支出(前年同四半期連結累計期間比702百万円の支出の減少)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払い449百万円を主因として、825百万円の支出(前年同四半期連結累計期間比472百万円の支出の増加)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年10月期の連結業績予想につきましては、平成25年12月12日に「平成25年10月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表しました連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,171,846	6,683,856
受取手形及び売掛金	12,639,632	12,681,710
商品及び製品	3,231,590	3,146,770
仕掛品	888,624	757,782
原材料及び貯蔵品	988,780	1,066,418
繰延税金資産	405,172	394,292
その他	249,739	235,648
貸倒引当金	△7,053	△3,573
流動資産合計	25,568,332	24,962,906
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,434,925	2,722,924
減価償却累計額	△1,479,133	△1,494,027
建物及び構築物(純額)	955,791	1,228,896
機械装置及び運搬具	3,867,792	3,910,338
減価償却累計額	△3,136,674	△3,204,116
機械装置及び運搬具(純額)	731,117	706,221
土地	920,536	930,335
リース資産	9,867	—
減価償却累計額	△9,538	—
リース資産(純額)	328	—
建設仮勘定	2,583,008	2,525,108
その他	1,035,492	1,079,349
減価償却累計額	△959,869	△956,803
その他(純額)	75,623	122,546
有形固定資産合計	5,266,406	5,513,108
無形固定資産		
投資その他の資産	511,391	500,684
投資有価証券	1,126,177	1,115,014
差入保証金	251,735	246,653
繰延税金資産	23,456	22,484
その他	771,667	875,687
貸倒引当金	△41,232	△40,251
投資その他の資産合計	2,131,805	2,219,588
固定資産合計	7,909,602	8,233,381
資産合計	33,477,935	33,196,287

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,096,703	5,654,446
短期借入金	731,535	514,677
リース債務	775	—
未払金	614,544	543,942
未払法人税等	32,292	344,792
前受金	77,347	218,684
賞与引当金	751,650	699,679
役員賞与引当金	35,713	25,281
製品補償損失引当金	180,198	122,672
その他	278,980	245,528
流動負債合計	8,799,742	8,369,705
固定負債		
長期借入金	43,668	—
退職給付引当金	47,538	54,253
役員退職慰労引当金	18,680	18,680
繰延税金負債	992,832	1,013,438
固定負債合計	1,102,719	1,086,372
負債合計	9,902,461	9,456,077
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,061,210	1,061,210
資本剰余金	1,483,410	1,483,410
利益剰余金	20,838,441	21,163,881
自己株式	△363,462	△363,591
株主資本合計	23,019,599	23,344,909
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	211,320	198,044
繰延ヘッジ損益	578	168
為替換算調整勘定	121,844	197,086
その他の包括利益累計額合計	333,743	395,300
少数株主持分	222,130	—
純資産合計	23,575,473	23,740,210
負債純資産合計	33,477,935	33,196,287

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年4月30日)
売上高	19,370,202	19,957,177
売上原価	15,307,013	15,928,366
売上総利益	4,063,189	4,028,811
販売費及び一般管理費	3,065,178	3,182,628
営業利益	998,010	846,183
営業外収益		
受取利息	8,912	9,459
受取配当金	6,751	108,677
受取賃貸料	4,752	4,820
為替差益	52,118	48,403
その他	27,764	25,727
営業外収益合計	100,300	197,088
営業外費用		
支払利息	6,482	4,795
手形売却損	33	—
支払手数料	7,987	7,963
売上割引	4,384	2,946
その他	3,589	3,074
営業外費用合計	22,478	18,779
経常利益	1,075,832	1,024,492
特別利益		
投資有価証券売却益	1,098	—
負ののれん発生益	—	145,132
特別利益合計	1,098	145,132
特別損失		
固定資産除却損	4,412	5,991
固定資産売却損	—	2,034
特別損失合計	4,412	8,026
税金等調整前四半期純利益	1,072,517	1,161,597
法人税、住民税及び事業税	252,528	357,290
法人税等調整額	232,287	37,919
法人税等合計	484,816	395,210
少数株主損益調整前四半期純利益	587,701	766,387
少数株主損失(△)	△43,922	△8,089
四半期純利益	631,624	774,476

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年4月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	587,701	766,387
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	145,020	△13,275
繰延ヘッジ損益	△341	△410
為替換算調整勘定	374,749	86,228
その他の包括利益合計	519,428	72,542
四半期包括利益	1,107,129	838,930
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,087,810	836,033
少数株主に係る四半期包括利益	19,319	2,896

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,072,517	1,161,597
減価償却費	191,319	195,325
賞与引当金の増減額(△は減少)	△443,160	△53,017
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△46,587	△10,431
製品補償損失引当金の増減額(△は減少)	32,137	△57,525
退職給付引当金の増減額(△は減少)	8,506	6,465
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△10,920	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△6,943	△4,460
受取利息及び受取配当金	△15,664	△118,136
支払利息	6,482	4,795
為替差損益(△は益)	△60,570	△18,596
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,098	—
負ののれん発生益	—	△145,132
固定資産売却損益(△は益)	—	2,034
固定資産除却損	4,412	5,991
売上債権の増減額(△は増加)	1,717,146	△7,172
たな卸資産の増減額(△は増加)	512,826	172,484
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,749,930	△473,092
未払金の増減額(△は減少)	△101,310	2,398
前受金の増減額(△は減少)	△22,633	140,771
未払消費税等の増減額(△は減少)	124,001	△15,659
その他	△84,306	△119,527
小計	1,126,224	669,111
利息及び配当金の受取額	14,615	121,295
利息の支払額	△7,128	△5,219
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△581,409	14,691
営業活動によるキャッシュ・フロー	552,301	799,879

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年4月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,800,000	△4,300,000
定期預金の払戻による収入	700,000	2,400,000
有形固定資産の取得による支出	△105,938	△388,387
有形固定資産の売却による収入	50	—
無形固定資産の取得による支出	△26,439	△113,726
投資有価証券の取得による支出	△61,798	△7,323
投資有価証券の売却による収入	7,483	—
貸付けによる支出	△2,610	△2,190
貸付金の回収による収入	1,847	1,026
差入保証金の増減額 (△は増加)	127,907	2,248
その他	△3,771	△52,469
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,163,270	△2,460,823
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	55,314	△238,955
リース債務の返済による支出	△4,904	△775
長期借入金の返済による支出	△4,210	△56,534
少数株主からの株式取得による支出	—	△79,894
自己株式の取得による支出	△68	△128
配当金の支払額	△399,146	△449,037
財務活動によるキャッシュ・フロー	△353,015	△825,326
現金及び現金同等物に係る換算差額	290,250	98,280
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,673,734	△2,387,989
現金及び現金同等物の期首残高	7,463,174	7,171,846
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,789,440	4,783,856

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成24年11月1日至平成25年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			四半期連結 損益計算書 計上額
	機械製造販売	化学工業製品販売	計	
売上高				
外部顧客への売上高	5,486,848	13,883,353	19,370,202	19,370,202
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—
計	5,486,848	13,883,353	19,370,202	19,370,202
セグメント利益	629,242	368,768	998,010	998,010

(注)セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第2四半期連結累計期間(自平成25年11月1日至平成26年4月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			四半期連結 損益計算書 計上額
	機械製造販売	化学工業製品販売	計	
売上高				
外部顧客への売上高	5,034,130	14,923,047	19,957,177	19,957,177
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—
計	5,034,130	14,923,047	19,957,177	19,957,177
セグメント利益	299,170	547,012	846,183	846,183

(注)セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

当社が、連結子会社である星際化工有限公司の他社が所有する株式を取得したことに伴い、化学工業製品販売事業において、負ののれんが発生しました。尚、当該事象による負ののれん発生益の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては145,132千円であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. (補足情報) 海外売上高

前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年11月1日 至 平成25年4月30日)

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高 (千円)	2,419,013	482,720	2,901,734
II 連結売上高 (千円)	—	—	19,370,202
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	12.5	2.5	15.0

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国または地域

(1) アジア・・・中国・韓国・台湾・インドネシア

(2) その他の地域・・・アメリカ・ヨーロッパ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年11月1日 至 平成26年4月30日)

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高 (千円)	2,677,356	476,629	3,153,985
II 連結売上高 (千円)	—	—	19,957,177
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	13.4	2.4	15.8

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国または地域

(1) アジア・・・中国・韓国・台湾・インドネシア

(2) その他の地域・・・アメリカ・ヨーロッパ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。